

---

# 我関せず

CM

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】  
我関せず

【コード】  
N3250L

【作者名】  
CM

【あらすじ】  
私見です。散文詩に近いかもしれません。

(前書き)

中づり広告や公衆トイレの落書きのよつたぶらっと見て頂けたら幸いです。

テレビを見てた。

色んな女性が目に留まる。

「テレビに映る資格がある」と当人や作り手が判断した「綺麗な女性」

勿論それとなく興味は持てるんだけど、あの「白い歯を剥き出しにした作り笑顔」を見たときに、X線撮影された写真フィルムのように「やっぱり皆中身は骸骨なんだよな」って思ってしまう。

そんな風に白けるんだけど仮に「することが出来たりするなら」込み上げる衝動のまま

「することをしてしまう自分」は「理科準備室にある骨格標本に欲情してる」のと

そんな変わらないじゃないかって妙な罪悪感に苛まれるんだ。

うだうだ生産性のないことを考えてるだけでも時間は過ぎる。

人生は空虚だってみんな思ってるんだろうか。それは聞きたいけど聞けない。

下らない事で笑いあえる友達の方が色んな事を忘れさせてくれる分、僕にはありがたいし。シリアスに人生観を語り合う間柄じゃ何かと嫌な部分がある

目について楽しくないから。

そんな友達はいらない。

会う度に「落ち込みがいつものオチ」になるくらいなら、「空虚つて事を

気付かないふりをしてる」方がグツと人間らしいのかもしれない。

でも喫茶店で話す時もアパートで話す時も酒を飲む時もタバコを吸うときも、

どんなに会話の種がなくなって苦しんでいても「触れちゃいけない何か」が

あるつて妙に素敵だよね。おかげで僕はよく話す活発的な人間つて評判だよ。

最近酒を飲むと「生きるも死ぬも関係ないだろ」つて口走つてるときがある。

もちろん一人でいるときだけだね。

そんな気分の方は骨格の標本に思えてもいいから生きてるつて事を実感したいつて思うんだ。

(後書き)

僕は小説より音楽が好きです。それはダイレクトに脳に来るから。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n3250/>

---

我関せず

2010年10月28日08時44分発行